

日鉄日新製鋼株式会社呉製鉄所全設備休止の再考を求める決議

去る2月7日、日本製鉄株式会社は、2023年度上期末をめどに日鉄日新製鋼株式会社呉製鉄所の全設備を休止すると発表し、呉市民は等しく驚愕しているところである。

呉製鉄所は、1951年、前身である日亜製鋼が旧海軍工廠跡地に進出して以来、高度経済成長期の呉市を支えたシンボルとして、また、重厚長大型の地域経済の根幹として発展してきた。

以来70年近くの間における呉市に対する貢献は、筆舌に尽くしがたいものがあり、従業員は関係、協力会社を含めて約3,300人と聞き及んでおり、地域経済や雇用、税金などへの影響は計り知れないものがある。

国内鉄鋼業を取り巻く厳しい事業環境について理解してはいるが、地域活性化を願っている市民は、呉製鉄所存続を強く要望しているところである。

呉市議会は、日本製鉄株式会社に対し、呉市民にとって重要な存在である呉製鉄所の全設備休止の再考を強く求めるものである。

以上、決議する。

呉 市 議 会